

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	訪問理美容サービス事業		コード	担当課係	吉永市民福祉課 福祉係
			02-01-04-13	担当者	吉田 修
事業実施期間	平成12年度～平成17年度		電話	(0869)84-2518	
総合計画 事業(政策)体系	大項目	健康でやさしさあふれるまちづくり			
	中項目	やさしさあふれるまちづくり			
	小項目	高齢者福祉			
	施策	生活支援サービスの充実			

事業について	
目的	高齢者福祉の向上、安否確認。
対象 (誰のために)	吉永地域の高齢者
内容	理美容サービスに行けない高齢者に対し、家庭を訪問しサービスを提供する。

事業の結果	
実施項目	17年度
	回数など (単位)
サービス利用者数	30 人

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	15	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	505	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	520	市債		合計	0	市債	

必要人員	0.05	人
------	------	---

結果指標①	結果指標名	サービス利用者数	
	結果指標量	30	
	単位	人	
	対前年比	—	

結果指標②	事業費	520,000	円
	単位当たりコスト①	500	円
	結果指標名	サービス利用者数	
	結果指標量	30	

事業の成果	
成果指標名	式又は説明
成果指標量	17年度
対前年比	—
到達目標値	廃止
到達目標年度	平成17年度

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	社会福祉増進を図ることを目的としている事業である。
	対象の妥当性	
	市民ニーズの妥当性	
効率性の評価	コストの効率化	吉永地域のみ実施しており、平成17年度で廃止した。
	手段の最適化	
有効性の評価	市民関与の妥当性	社会福祉増進を図ることを目的としている事業である。
	職場の効率化	
	目的達成度	
総合評価	成果向上の可能性	社会福祉増進を図ることを目的としている事業である。
	市民参画度	

総合評価		評価区分 <A~E>
コメント	今年度で廃止する事業である。	E

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する
	<input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input checked="" type="checkbox"/> 完了・統合
翌年度結果指標量①	0人
目標値	結果指標量②

改善事項			
評価の視点	改善内容		
改善時期	改善により期待される効果		
効率性	吉永地域のみ実施しており、平成17年度で廃止。	平成17年度	コストの削減。

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である結果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。